

事業番号	09 04 04	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課			
		実施期間	S41 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	労働生産性							
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進							

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 ・葉洋菜を中心とした主要な野菜について、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。 ・伝統野菜は、次世代への種の継承と需要の拡大を一体的に行い産地形成への取組を支援することで、中山間地域の活性化と農地保全を図る。 【これまでの取組】 ・レタスなど消費量の多い野菜に係る生産者の経営安定と消費者への安定供給 ・生産者と実需者との契約取引の推進と実需者のニーズに応える安定供給 ・信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化				
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・近年の天候不順による作柄不安定の影響から、野菜の価格変動がより予測しにくいものとなっている。 ・「信州の伝統野菜」については種の継承と需要の拡大による産地育成が必要である。 </td> <td> ・国による価格安定制度は野菜生産出荷安定法に基づく生産者の経営安定対策の根幹であり、市場価格の下落時の価格差補てん金の交付に必要な資金造成を今後も現行通り継続する。 ・「信州の伝統野菜」の需要の拡大を図るため、ホームページの作成やロゴマークの商標登録などを行い発信力の強化を図る。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・近年の天候不順による作柄不安定の影響から、野菜の価格変動がより予測しにくいものとなっている。 ・「信州の伝統野菜」については種の継承と需要の拡大による産地育成が必要である。
課 題	今後の方向性				
・近年の天候不順による作柄不安定の影響から、野菜の価格変動がより予測しにくいものとなっている。 ・「信州の伝統野菜」については種の継承と需要の拡大による産地育成が必要である。	・国による価格安定制度は野菜生産出荷安定法に基づく生産者の経営安定対策の根幹であり、市場価格の下落時の価格差補てん金の交付に必要な資金造成を今後も現行通り継続する。 ・「信州の伝統野菜」の需要の拡大を図るため、ホームページの作成やロゴマークの商標登録などを行い発信力の強化を図る。				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	✓レタスなど消費量の多い野菜に係る生産者の経営安定と消費者への安定供給 ・指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成
	✓生産者と実需者との契約取引の推進と実需者のニーズに応える安定供給 ・指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金を造成
	✓信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化 ・種子の安定的保存及び無形資産の継承のために採種指導会を開催 ・生産組織の育成のために産地へ専門アドバイザーを派遣 ・需要の拡大のために、ホームページ作成及びロゴマークの商標登録 ・食文化の継承のために研修会を開催

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度末(見込)		R3年度目標値	事業コスト	区分(単位:千円)		
		R1年度	R2年度	R3年度	R3年度	前年度繰越				R1年度	R2年度	R3年度						
1	各種資金造成の造成率	100%	100%	→	100%	→	100%										要求 493,280 予算案 434,585	
2	夏秋期のレタス、はくさい、キャベツの全指定産地出荷量に占める契約割合	48.9%	47.1%	↓	38.8%	↓	39.7%										要求 493,280 予算案 434,585	
3																	要求 466,874 予算案 408,179	
4																		
5																		
成果指標設定理由		①野菜経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定 ※目標値:各種造成事業の造成計画をもとに設定 ②生産者の経営安定と消費者への安定供給を確保する目標等として設定 ※目標値:野菜の産地強化計画をもとに設定																

予算要求からの主な変更点	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業及び契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業について、実績等に基づく造成額が確定したことにより経費を減額
--------------	--

事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
1	信州伝統野菜継承・産地育成事業	5,368 千円	2,415 千円	要求 予算案	1,874 1,874 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	種子の安定的保存及び無形資産の継承	直接	信州伝統野菜認定委員会、現地調査及び採種指導会を開催		
2	生産組織の育成	直接	産地情報交換会の開催及び生産組織を対象に課題解決のための相談、支援ができる専門アドバイザーを派遣		
3	需要の拡大	直接	ロゴマークの商標登録やホームページの作成、商談会・展示会等イベントでのPR等		
4	食文化の継承	直接	食文化継承研修会の開催		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
2	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	221,351 千円	340,520 千円	要求 予算案	435,074 377,610 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
3	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	3,155 千円	4,698 千円	要求 予算案	9,982 8,751 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助する。		

事業番号	09 04 04	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野菜振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課		

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算		
4	野菜生産安定資金造成事業		44,900 千円	44,900 千円	要求 予算案	44,900 44,900 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	野菜生産安定資金造成事業	補助金	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。				

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算		
5	重要野菜出荷調整資金造成事業		1,450 千円	1,450 千円	要求 予算案	1,450 1,450 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	県産野菜（はくさい、レタス、セルリー）の価格下落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金の造成に対し補助する。				